

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念は当初より変わらないが、その理念の上に、地域を大切にしながら運営できている。「急がない、せかさされない、ゆっくり」をモットーに職員は援助行っている			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスが流行し地域の方との交流、利用者の外出が出来ない状況にあるが、地域の方への野菜売り場の提供やシニアサポーターとして活躍して頂く場となっている	新型コロナの影響で活動が行えない中、地域活動参加への意欲がうかがえる。地域の方が活動できる場を提供くださる事で十分つながりが出来ている。感染状況をみながら地域活動への参加を増やしていきたい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症予防対策のため、事業所内での会議は行っていないが、書面や電話でご意見を頂きながらサービス向上に活かしている。	事業所の活動や出来事を細やかに報告している。現況を書面にて報告、それに対してアドバイスを受けサービスの向上がうかがえる。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議が書面開催となっていることで会議で意見を頂くことは少なくなっているがサービス内容の報告は行っている。相談がある時は助言を頂くようにしている。	問題なく実情報告がなされ、アドバイスも受けている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜勤帯を除き、玄関のカギは空いている。身体拘束に関しては身体拘束適正化委員会や全職員が勉強会に出席し学習の機会を設け身体拘束をしないケアに取り組んでいる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	拘束の無いケアに取り組んでいる状況がうかがえる。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることのないよう注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止委員会の設置、指針の整備を行い、毎月の職員ミーティングでも話題にあげ研修参加も積極的に行い虐待防止に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修も行い、虐待防止に努めている状況がうかがえる。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢者虐待と同様、成年後見制度の事も鹿屋市から指導がある。地域包括支援センターが中心となり研修会を開催してくれている。現在利用されている方はいない。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居の際は契約書の説明を行い入居して頂いている。また、利用料金等の変更の際は家族会を開催し、説明と同意を得ている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族とのコミュニケーションを大切にし、意見、要望を伝えやすい環境にするとともに、ご意見箱を設置している。ご意見を頂いた場合には法人、職員と話し合い運営に反映している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の中でも十分に家族とのコミュニケーションを図る等し、反映出来ている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常的に職員からの意見は法人全体の会議の中で提案するようにしている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回は自己評価の提出をして頂き、面談をする事で職員の意見を引き出している。職員はその能力により、昇給・昇格をしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の能力により積極的に研修に参加して頂いている。また、資格取得のための研修に参加出来る様、勤務調整を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の重度化によりスタッフの身体的負担への取り組みとして負担の少ない介助方法や福祉用具の使用を職員間で伝えているが、職員の入れ替わり、職員の高齢化があり継続して取り組む
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	大隅地区介護事業所連絡協議会がありコロナ禍においてもオンラインを活用し様々な研修を一緒に行うことができる			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来ることをして頂き、感謝を伝えることでお互いに支え合う関係を築いている			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの関係性がある場所や人との交流を継続出来るよう支援している	外出は現状ではできないが、書面、写真、電話等の活用によりほぼ維持できていると思われます。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常的な関わりの中で本人の思いをお聞きし支援に活かす、ご家族面会時、プラン更新時にはご本人や家族の思いをお聞きしている。自分で思いを表現できない方は、その表情から察した援助を行っている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	計画作成に当たり本人・家族・職員の意見を吸い上げている。その意向に耳を傾けながら、自立支援とパーソンセンタードケアに努めている。	介護計画に沿って自立支援ケアに努められている状況がうかがえる。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	情報を共有し、見落とさず、一人一人にそったケアを続けてほしい。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	記録は重要と考える。変化や気づきを大切に記録に残している。口頭での引継ぎが十分にできないことから、記録を見るとその状態が解る仕組みをとっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者は状態が少しずつ変化している。状態変化時は医師や訪問看護師、栄養士、介護用品を取り扱う人たちのアドバイスを受け、相談することで本人の苦痛を和らげる援助を行っている。	その都度のニーズにも対応できていると思われれます。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の行事や法人の行事を大切にしながら楽しみごとを作っている。地域の行事に積極的に参加しているがバリアフリーでないところへは出かけるのが困難なこととコロナ禍において出来ない事もある。	コロナ禍の中、地域の行事もほとんどなされない中で情報収集等に努めている状況がうかがえます。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人やご家族の希望で病院受診も行っている。池田病院にかかっている方が多いが、かかりつけが他の病院の方もいらっしゃる。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時は病院関係者との連絡を密にし、情報交換を行い入退院支援に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様の状況把握がなされ、病院関係者との関係づくりも努力されていると思われれます。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ターミナルケアを実施している為に、常日頃から知識を身に付ける事ができるように研修等にも参加して頂いている。家族とは入所時に終末期に向けた話し合いは行っているがその時その時で家族の気持ちに変化があるので、都度、十分に話し合いを行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の意向を傾聴し、また、アドバイスもしながら終末期に向けて取り組んでほしい。 内部、外部による看取りケア研修会を活用し職員全員が終末期について知識を持ち、不安なことは訪問看護師への相談や職員間での共有を行っている
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の状態は常に職員で連携しながら把握につとめているが、とっさの時、直ぐに行動がとれるように勉強会やミーティングで訓練を行っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	火災避難誘導訓練は地域の方を交え訓練していたがコロナ禍の為今年度はまだ地域の方を交えての訓練には至っていない。水害に備え母体の鹿屋長寿園への避難通路を設置している。	日頃より災害時対応として訓練が必要ですが、地域の住民を交えては現状ではやむを得ないと思う。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃より紙面上ながらもスタッフの熟知に心がけてほしい。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症の方はみなさん社会的に活躍された方なので、職員は利用者を敬いながら接している。相手のプライドを損ねる事がどれほどケアにダメージを与えるかを職員は理解している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の人格を尊重するケアを続けてほしい。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	大まかな一日の流れはあるが、その人の体調や精神状態に合わせた援助を行っている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事は楽しみの一つである事から、季節・旬を大切にしながら、出来る方には料理のお手伝いも頂いている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	調理参加等を促し、季節を感じられる場の提供を今後も続けてほしい。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は栄養バランスを考えながら料理をしている。一人一人の状態を把握し、水分が摂りにくい時は好みの飲み物をお出して水分摂取の援助をおこなっている。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は口腔ケアの大切さを認識しており、1日3回の口腔ケアは欠かせない。口腔ケアについて毎月歯科医師への相談、助言を頂いている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々継続した口腔ケアを今後も続けてほしい
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	それぞれの排泄のパターンを理解し、オムツが自己負担である事から、定期的に声掛けや、その人の行動を把握することで排泄の失敗の回避に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様にとっても人の世話になることはプライドもあり不安でもある事にスタッフは気遣い、今後も取り組んでほしい。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴は楽しみの一つであるが、職員の配置等によっても時間が決まってしまう事がある。それでも利用者のその日の気分によって入って頂いたり、中止することもある。入浴が楽しめるものになる様職員は話題にも工夫している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	午前、午後共にベッドでの休息をとられる方、日中は眠らずに起きていらっしゃる方、それぞれの生活習慣がある。夜間の安眠を誘うため、散歩や日光浴を行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬は担当医師の処方に基づき援助している。薬の変更に関しては連絡帳を利用し職員への周知を行っている。新しい薬に関しては薬剤師に聞いたリインターネットで調べ、効果や副作用を勉強している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員への周知も出来ており、今後も継続してほしい。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方に合った役割を持ち、職員から感謝されここにいる喜びを感じる利用者様もいらっしゃる。	利用者が役割を持てる事、また役に立っていることを実感されている様子がうかがえます。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍において外出の機会が減ってしまった。感染状態によって減少期には散歩を行う等の支援を行っている。	園外近くでも散歩、外気浴が一瞬でもできればと思います。ベランダで園児の姿をみられる事もすごく良い事だと思います。		

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者はお金に関心を示されない方が多くなっている。買い物に出かけ、自分でお金を払って頂く方はわずかであるが嬉しそうな表情をされている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話に興味がある方はいらっしゃらないが、ご家族からの電話をかわって話されることはある。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居間で過ごされる方が季節感を味わえるように、季節の行事にちなんだタペストリーや季節の花を飾っている。 感染対策のため一方方向を向く生活が続いている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の中でも声掛けなどして居心地の良い工夫を続けてほしい。

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常の援助の中で思いを言葉で表出出来るよう関わりを持ち、職員間で共有し以降に沿った暮らしが出来るようにしている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人、ご家族から情報を頂きご本人の習慣を大切に支援を行っている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自身で理解できない事、言葉として伝えられない状況が多くある。日々の関わり、観察の中で情報共有し、家族、医師、訪問看護師へ相談しケアを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の現状把握が出来、関係者へ情報を提供しケアされていることを今後も継続してほしい。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る限りご本人のペースで生活できるよう支援を行っている			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時にはなじみの物をご持参頂くようお願いしている。亡くなられたご主人のお写真や、ご自身の作品など持参されている方もいる。テレビを持参されている方、寝具やコップや箸等使用していた物を持ってきている利用者もいらっしゃる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの物を持参されていることで環境変化への不安が少しでも解消されると思います。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度はコロナ感染対策のためにも外出の機会はほとんどなく室内で過ごすことが主だった。	コロナ禍により希望がかなえられない事もあるが、今後はこの状況において何ができるか見当が必要。感染症流行のタイミングによっては叶える事が可能になるかもしれない。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者それぞれのやりたいことを見つけ役割を担っていただいている。感謝の言葉を伝えることで居場所作りともなっている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	笑顔になってもらえるような話題で会話を行い、また、ありがとうを伝える場面を多くし、自信を持っていただけよう支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	声掛けやほめておられる状況が意欲にもつながると思います。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ前は地域の行事や高齢者クラブとの交流が持っていたが、現状は出来ていない状況にある。	高齢者クラブへのお便り等出来る範囲で届ける事も役に立てる事もあるのではと思います。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安心、安全認知症を理解した職員と共に笑顔で過ごすことができている。コロナ感染症が落ち着くことで地域との交流やご家族との外出の機会が再開でき楽しみのある生活が送れるのではないかと考える。	難しい状況を乗り越えてほしい。努力されていると思われます。日常の中で声掛けや十分な介護をされていると思われます。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフの努力を今後も続けてほしい。室内で出来る季節行事等を行い、少しでも楽しめる機会をつくってほしい。